

今年も受けよう！がん検診



がんは日本人の死因の第1位であり、死亡数は年々増加しています。村民の死因の第1位もがんであり、1/4を占めています。

<平成25年選択死因別死亡割合>

	悪性新生物 (がん)	心疾患	脳血管疾患
飛島村	25.0%	13.8%	13.8%

資料：津島保健所事業概要

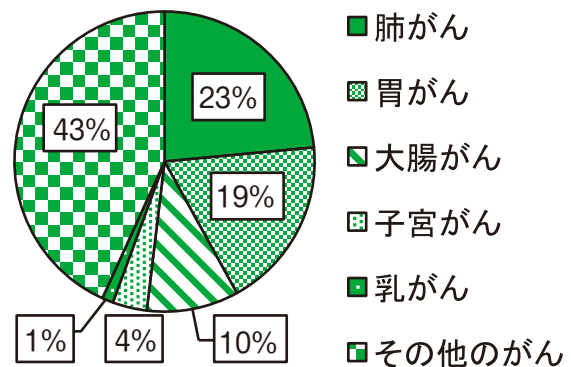
飛島村でがんにより死亡する人は、5年間で81人となっています。

がんの部位別にみると、「肺がん」ががん全体の1/4を占めており、次いで「胃がん」、「大腸がん」の順に多くなっています。

早期のがんは自覚症状がありません。自覚症状が現れた頃にはがんが進行し、予後が悪くなります。

がんを早期に発見し、適切な治療を行うことで予後も大きく変わります。

飛島村のがんの部位別死亡数
(平成21年～25年の5年間)



資料：愛知県衛生年報

<がんの早期発見・予防のため、次のことを心がけましょう。>

- ◎定期的にがん検診を受ける
- ◎健診結果が「要精密検査」の場合は、必ず精密検査を受ける
- ◎バランスのよい食事をする
- ◎身体を動かす機会をつくる
- ◎喫煙や飲酒を控える



医療機関で受ける個別のがん検診が受診しやすくなります

<28年度>

- ① 保健福祉課への検診申込みは不要です。すこやかセンターでの集団健診及び海南病院での総合健診を申し込んでいない方全員に、6月初旬頃までに「がん検診等受診券」を送付します。(※各検診票は医療機関に置いています。)
- ② 「がん検診等受診券」を希望する指定医療機関に持参し、受診してください。

※詳細は4月末～5月初旬に配布する「健康診査案内」をご覧ください。